

水害から物件を守りたい

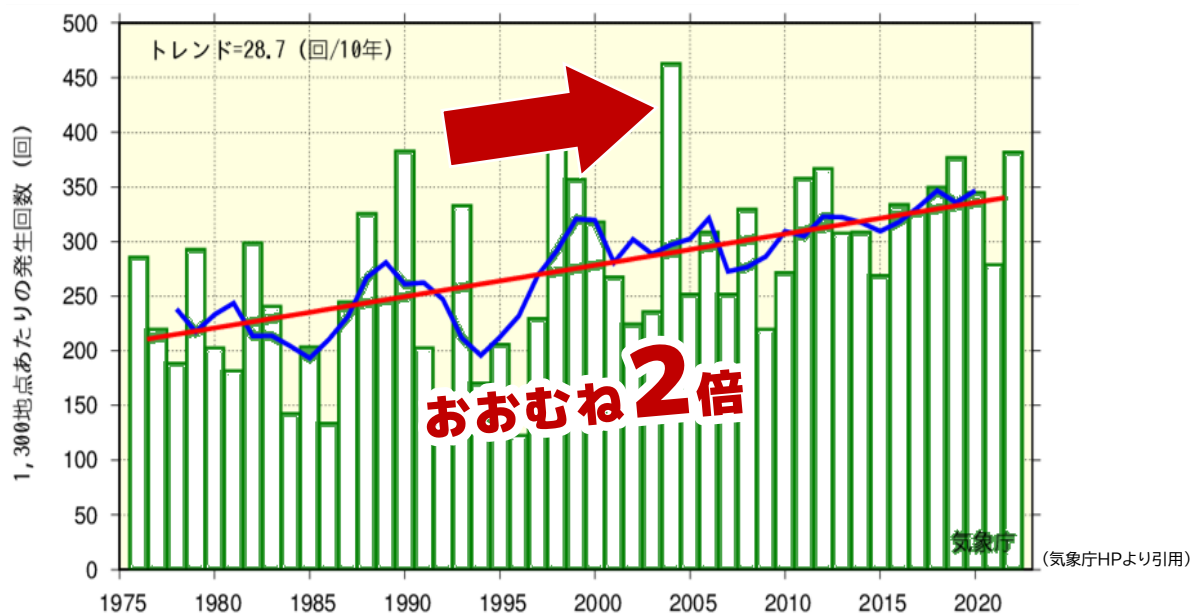
マンションオーナー様・ビル管理者様

浸水被害に遭う前に警報機の備えを

排水処理能力を上回る量の水が流れ込んだ時、浸水はおきる

80年代に比べ、時間雨量50mmを上回る大雨の発生件数は おおむね2倍に

【全国アメダス】1時間降水量50mm以上の年間発生回数



Q.マンションなら浸水しないでしょう？

A.雨量が想定を超えたとき浸水します。

1時間降水量50mm以上の豪雨は、年々、増加の傾向にあります。(上記の表参照)

降水量が増えると、排水機能の許容量をオーバーする危険性も増します。マンションは駐車場や電気設備が、地下や1階にあることも多く、水没により破損した場合マンション全体が長期間、機能不全になる可能性も…。

また屋上の点検不備のため、排水口詰まりをおこし、水があふれ出た事例もあります。

Q.土のう、止水板があるから安心でしょう？

A. 確かに安心です。

ただ、せっかく用意した 土のう、止水板も使うタイミングが判らず、浸水してしまったケースも実際におきています。



商業施設・倉庫



マンション・駐車場

大切な「居住者」と「資産価値」を守るため、私たちの警報システムにお任せください

システム導入により 素早い初動対応が実現可能に

決められた水位に達すると作動



発報

“止水”か“避難”か、
次の行動に移るきっかけに

行動



土のう、止水板などを
タイムリーに使用可能
(警備会社との連携も可)



浸水

警報システム

- ★ 自動で作動
 - ★ 24時間常時監視
- だから
素早い初動対応が可能



少人数の管理体制でも浸水監視・不要なトラブルを回避

浸水により起こりうるトラブル



マンション
オフィス

住民資産の賠償
汚損による資産価値の下落



介護施設
病院

施設利用者の避難の遅れ
汚泥などによる健康被害



庁舎
避難場所

(避難場所が浸水した時)
避難誘導の混乱

住民・テナントとの信頼崩壊

施設の安全性崩壊

管理責任を問われる

浸水警報システムが解決いたします

実質的な危険を検知

センサーにより直接水位を判定するため
危険を的確に知らせます。

高い耐久性

シンプルな仕組みでメンテナンスも簡単。
高い耐久性を実現。

外部機器との連携

警備会社と連携すれば、迅速かつ的確な
対処が可能に。

気象予報に基づいた避難、止水板など

準備の空振り

見回りなど、監視体制強化のための

一時的な増員

防災担当の交代時などにおきる

複雑な引継ぎ

その心配は、もう要りません！

導入までの流れ

①お問合せ

仕様に関する
ご相談

②現場調査

取付場所、配線
経路などを調査

③お見積り

工事費用も含め
お見積り致します

④取り付け工事

動作確認まで行い
納品となります。

お見積り・お問い合わせはWEBへ・・・
<https://unimation.co.jp>



開発・販売元

株式会社ユニメーションシステム

〒235-0007 神奈川県横浜市磯子区西町1-1-8
TEL 045-751-5755 / FAX 045-752-5660